



63年度	平成元年度	2年度	3年度	4年度	5年度
<p>小池 巳好 楠瀬山 夏彦 小根成 義博</p> <p>窪田 義博 出見 毅</p>	<p>小池 巳好 楠瀬山 夏彦 小根成 泰春</p> <p>嶋田 泰春 永井 春男</p>	<p>小池 巳好 楠瀬山 夏彦 小根成 泰春</p> <p>嶋田 泰春 永井 春男</p>	<p>小池 巳好 楠瀬山 夏彦 小根成 正泰</p> <p>嶋田 正泰 永井 春男</p>	<p>小池 巳好 楠瀬山 夏彦 小根成 正泰</p> <p>嶋田 正泰 永井 春男</p>	<p>小池 巳好 楠瀬山 夏彦 小根成 泰夫</p> <p>嶋田 泰夫 永井 春男</p>
<p>金井 晃眞之 本吉川 忍亨</p> <p>東陽 一郎 今井日出男 若林 良樹</p> <p>岩崎 勝行</p>	<p>金井 晃眞之 本吉川 忍亨</p> <p>遠藤 明雄 伊藤久隆 小井林 隆忠</p> <p>萬波 鎮寛 中山西岸 藤雄</p>	<p>金井 晃眞之 本吉川 忍亨</p> <p>遠藤 明雄 伊藤久隆 小井林 隆忠</p> <p>萬波 鎮寛 中山西岸 藤雄</p>	<p>金井 晃眞之 本吉川 忍亨</p> <p>遠藤 明雄 伊藤久隆 小井林 隆忠</p> <p>萬波 鎮寛 中山西岸 藤雄</p>	<p>金井 晃眞之 本吉川 忍亨</p> <p>遠藤 明雄 伊藤久隆 小井林 隆忠</p> <p>萬波 鎮寛 中山西岸 藤雄</p>	<p>本吉川 眞忍之 大澤 康夫</p> <p>遠藤 明雄 伊藤久隆 小井林 隆忠</p> <p>萬波 鎮寛 中山西岸 藤雄</p> <p>中谷 加世子 高橋 一</p>
<p>田代 孝之 大金本 康良 松崎 安喜 森昌子</p> <p>飯尾 子子 遠瀬 加世 小中 加世 崎佐 加世 土鈴 加世 越林 加世 田村 加世</p>	<p>澤子 康良 大金本 安喜 松崎 安喜 森昌子</p> <p>崎前 山田 宮有 崎江 馬和 崎場 土瀧 田屋 内矢 田分 石井 田分</p>	<p>澤子 康良 大金本 安喜 松崎 安喜 森昌子</p> <p>崎前 山田 宮有 崎江 馬和 崎場 土瀧 田屋 内矢 田分 石井 田分</p>	<p>澤子 康良 大金本 安喜 松崎 安喜 森昌子</p> <p>崎前 山田 宮有 崎江 馬和 崎場 土瀧 田屋 内矢 田分 石井 田分</p>	<p>澤子 康良 大金本 安喜 松崎 安喜 森昌子</p> <p>崎前 山田 宮有 崎江 馬和 崎場 土瀧 田屋 内矢 田分 石井 田分</p>	<p>田柴 文男 中土 明美 前刀 美子 高野 一郎 高野 弘光 北村 一 遠藤 俊盛 石川 原</p>
<p>松元 優男 永田 春夫 嶋敦 東洋 松相 尚洋 関木 尚洋</p> <p>ボーイ隊・シニア班</p> <p>横田 紀男</p>	<p>相関 沢根 木村 永能 松須 鈴木</p> <p>東洋 幸孝 尚敦 好巳 和正 好巳</p> <p>松元 優男 横田 紀男</p>	<p>相関 沢根 木村 永能 松須 鈴木</p> <p>東洋 幸孝 尚敦 好巳 和正 好巳</p> <p>松元 優男 横田 紀男</p>	<p>相関 沢根 木村 永能 松須 鈴木</p> <p>東洋 幸孝 尚敦 好巳 和正 好巳</p> <p>松元 優男 横田 紀男</p>	<p>相関 沢根 木村 永能 松須 鈴木</p> <p>東洋 幸孝 尚敦 好巳 和正 好巳</p> <p>松元 優男 横田 紀男</p>	<p>相関 沢根 木村 永能 松須 鈴木</p> <p>東洋 幸孝 尚敦 好巳 和正 好巳</p> <p>松元 優男 横田 紀男</p>



1 1 年度	1 2 年度	1 3 年度	1 4 年度
小池 巳好 安食 実彦 楠瀬 夏彦 小根 山成 小池 正美 上原 伸昭 岡田 半太郎	小池 巳好 安食 実彦 楠瀬 夏彦 小根 山成 小池 正美 上原 伸昭 岡田 半太郎	小池 巳好 安食 実彦 楠瀬 夏彦 小根 山成 小池 正美 上原 伸昭	小池 巳好 安食 実彦 楠瀬 夏彦 小根 山成 小池 正美 上原 伸昭
本田 眞之 田村 文男 相沢 康夫 大石 俊介 吉川 忍平 白石 木純 松本 安蔵 前田 容子 森 昌子 高野 順子  林 隆 千勝 重利  大山 一雄 中根 良透	本田 眞之 田村 文男 相沢 康夫 大石 俊介  本田 眞之 白木 純子 前田 橋一 高松 本安 川原 満恵  西川 茂美 大房 典子  森 郁雄 大山 一雄 中根 透	本田 眞之 田村 文男 相沢 康夫 大石 松本 安蔵  本田 眞之 白木 眞之 川原 満恵  西川 茂美  森 郁雄 大山 一雄 中根 透	本田 眞之 田村 文男 相沢 康夫 大石 松本 安蔵  川原 満恵 菱沼 もと 中江 野み 松野 藤み 遠藤 吉村 順子  西川 茂美 宮崎 千裕  森 郁雄 石川 昂平 大山 一雄
和田 成子 吉村 順子 松野 祐香 飯塚 明美	和田 成子 吉村 順子 松野 祐香 飯塚 明美	和田 成子 吉村 順子 中谷 康良 森田 宏枝	和田 成子 入江 敦子 中谷 康宏
森 郁雄 宮内 義明 笠原 里子 松村 春美 堀田 武雄 鈴木 武と 中江 も恵 高野 智恵子  志田 正幸 遠藤 みどり	宮内 義明 鈴木 武正 志田 江も恵 中江 藤み 高野 宮崎 眞一  守山 博子 引地 正美 西岡 君子 草間 美江	宮内 義明 鈴木 武真 宮崎 真と 中江 藤み 遠藤 引地 正美 本田 眞一  守山 博子 萩野 伸子 飯塚 明美 早瀬 貴美子	宮内 義明 鈴木 武真 宮崎 野伸 萩引 地正 本田 眞一  新井 潤一郎 江原 ゆかり
奥山 徹 石川 光義 砂原 治夫 梶盛 藤久 山岸 弘雄 田中 加世 中谷 藤子 川口 義夫	奥山 徹 石川 光義 川口 義夫 後藤 治夫 砂田 弘光 田中 藤雄 山岸 昌子 森 昌子	奥山 徹 石川 光義 川口 義夫 後藤 治夫 砂田 弘光 田中 藤雄 山岸 昌子 森 昌子 高野 智恵子	奥山 徹 山岸 弘光 田中 義夫 川口 治夫 砂田 昌子 森 昌子
金井 崇明 刀倉 佳清 西村 和博 矢口 正美	金井 崇清 倉林 佳明 刀倉 正美 矢口 和博 西村 康宏 越中 本恭	金井 崇清 倉林 祐輔 越前	松元 優輔 越前 根幸 関根 洋吉 土屋 健介 桜井
松元 優 横田 紀男 松永 敦夫	松元 優 横田 紀男 松永 敦夫	松元 優 横田 紀男	松元 優

## ■スカウト名簿

入 団 年	所属隊名	入 団 ス カ ウ ト 名									
昭和58年 (1983年)  33名	カブ隊	吉川 敢 楠瀬 龍也 金子 典英 大澤 弘誠 小池 克明 真田 洋臣	永井 晶也 鈴木 嘉章 柴崎 治 尾見 憲 山中 理 上原 温寛	中南 隆 河井 寛之 今井 直樹 横田 賢太郎 松永 茂樹 北島 剛	出蔵 正樹 大浜 毅美 友永 圭太 田中 武志 堀井 信太郎	川瀬 貴志 嶋田 直之 本田 益章 川瀬 信哉 埜口 正夫	戸塚 直樹 高橋 厚 田代 敦史 松本 寛樹 山岸 淳文				
昭和59年  21名	カブ隊 ボーイ隊	福本 佳成 伊藤 正一 金井 嵩 出見 佳晴	倉持 克郎 田辺 圭太郎 小根山 秀 竹沢 正光	杉本 健太 鈴木 寛章 出見 宏之 吉牟田 淳一	中南 守 岩崎 健児 戸塚 修治	伊藤 直樹 津川 明宏 北村 壮一郎	吉川 学 出見 俊明 西村 和博				
昭和60年  14名	カブ隊	東 夏樹 前田 竜平 松元 慶樹	窪田 直樹 大澤 功治 友永 正太	田中 裕也 楠瀬 将人	渡辺 郁生 西沢 啓	本田 兼基 越国 弘光	今井 達志 木村 尚友				
昭和61年 10名	カブ隊	関根 政直 小泉 尚樹	高山 正行 岩崎 隼人	相沢 望 三上 泰弘	米谷 英之 山下 敦也	長倉 幸嗣	松本 琢也				
昭和62年  15名	カブ隊 ボーイ隊	海老原 肇 本田 綾一 遠藤 一 萬波 祐介	横田 俊裕 鈴木 隆義 宮崎 大輔	松永 三樹 小濱 智博	若林 大樹 飯尾 泰司	田村 良介 森 智彦	山岸 大志 須能 剛史				
昭和63年 17名	カブ隊	佐藤 信也 相沢 保 林 隆伯	有江 大輔 小泉 詠太 矢口 拓也	本田 恭崇 川口 竜介 中谷 康宏	越前 裕輔 石井 祐一郎 国分 礼雄	土屋 岳士 崎山 英明 東 多聞	杉林 正康 小池 徹				
平成1年  13名	カブ隊 ボーイ隊	金光 浩之 内田 勇悟 市川 啓太	市川 裕介 滝沢 一紀 小島 仁	馬場 孝雄 中西 啓介	桜井 健介 和田 篤	前田 兼作 佐藤 建介	平林 光				
平成2年  21名	カブ隊 ボーイ隊	羽澄 隆太郎 高橋 真太郎 松浦 康久 後藤 哲哉 福田智紀	高野 淳 竹内 歩 石川 竜平 遠藤 浩史	高橋 知隆 糸 晃弘 刀祢 基樹	落合 一裕 松本 陽介 羽澄 慶次郎	早坂 歩 井上 貴弘 岡田 将太	倉林 元 勝 啓明 矢口 春木				
平成3年 12名	カブ隊	小林 将之 遠藤 翔平	四宮 正博 桜井 健吾	島田 真吾 安藤 修司	鯉河 健一 田村 知之	真田 洋行 星 雄介	千勝 満彦 大山 紘史				

入団年	所属隊名	入団スカウト名					
平成 4 年 4 名	カブ隊	田中 康一	高野 優	梶原 拓也	山岸 雄二		
平成 5 年 13 名	ビーバー隊 カブ隊	矢口 晃士 小原 弘毅 石川 浩司	佐藤 達郎 西村 智文 高瀬 大地	大房 正和 羽澄 大介	中根 良輔 阪根 嘉浩	蓬田 真一 石川 英司	小山 幹弘
平成 6 年 5 名	ビーバー隊 カブ隊	松村 祐介 滝沢 裕紀	野原 千聡 塚本 俊介	相沢 政志			
平成 7 年 9 名	ビーバー隊 カブ隊	宮崎 秀俊 松村 飛志	西川 和貴 椎葉 貴士	笠原 郁弥 砂田 一慶	中江 翔人 白木 晃平	渡辺 雅和	
平成 8 年 10 名	ビーバー隊 カブ隊	渡邊 義弘 宮内 優介	川島 亮雅 川原 弘一	守山 拓郎 遠藤 健広	佐々木 紀洋 石川 弘之	浅野 大地	吉村 剛
平成 9 年 13 名	ビーバー隊 ボーイ隊	松野 正佳 遠藤 篤史 堀田 恭平	久保 遼介 阪根 嘉成 関谷 肇	中江 郁章 井戸上 亮	井上 研二 前村 秀之	小湊 翼 森田 涼	堀田 良太
平成 10 年 6 名	ビーバー隊 カブ隊	高野 卓也 飯塚 達也	前田 隆之介 高野 宏志	松野 耀滉	飯塚 大貴		
平成 11 年 13 名	ビーバー隊 カブ隊 ボーイ隊	草間 大地 鈴木 玲緒奈 本間 隼人 酒井 将博	引地 舞 高野 智也	守山 香織 高野 佑太	森田 記代 菱沼 洋平	鈴木 雄樹 志田 涼	高橋 陽平
平成 12 年 6 名	ビーバー隊 カブ隊 ボーイ隊	江原 龍太 西岡 伸泰 砂田 遥	早瀬 香織 小林 晃子	浅野 絵里子			
平成 13 年 3 名	ビーバー隊 カブ隊	森田 万裕 荻野 綾	松下 一也				
平成 14 年 3 名	ビーバー隊 カブ隊	入江 大樹 砂田 泰信	新井 杜人				



荖崎1団発団20周年によせて  
前ベンチャー隊長 金井 崇

発団20周年おめでとうございます  
この喜ばしい文集にお祝いの言葉をお届けできる事を  
光栄に思います。

思えばスカウトとして茨城で活動した私の青春は、  
荖崎1団の歴史と全く重なります。楽しく活動をして  
いたBS時代、多感な高校生と重なるSS時代、一人前にな  
った気でいた大学生のRS時代。振り返れば何ひとつ  
自身で満足の行く活動ができていた事は無かったよう  
に思われるのです。普通ならばどの時点で活動から離  
れていても、おかしくはなかったでしょう。

しかしこんな私が現時点まで活動を続け、指導者として奉仕させてもらうことができているのには理由があります。

それは活動に出て行かない私に対し、気長に待っていてくださる先輩の方々や指導者の皆様があったからです。暫く活動を離れても暖かく迎えてくれる古巣がそこにあったからなのです。

地区や県の活動などに参加すると多くの団の方々とお話をする機会がありますが、荖崎1団には他団にはない何とも言えない暖かさがあるのです。

このような雰囲気は発団当初から育み続けられたもので一朝一夕に得られるものではありません。

とかく大人の社会の論理を優先しがちな世の中、つまらない争いごと等も耳にしますが、荖崎1団では皆無です。これからもこうした雰囲気を壊すことなく、発団当時の志を忘れずに、新たな時代を作って頂きたいと願います。仕事の都合で名古屋におりますが、団名が変わっても荖崎スピリットで頑張ってます。

皆様にまたお目にかかることを楽しみにしております。

カブ隊副長 本田恭崇

荖崎第一団20周年にあたり、私がスカウト活動を始めてもう13年が経過していることを、いま改めて実感しています。

私は、スカウト活動を通じて「仲間の大切さ」というものを特に強く感じ、リーダーや仲間たちから多くを学ぶことができました。

現在は、副長という立場になりましたが、初心を忘れずに『仲間の大切さ』を後輩スカウト達に伝えられればと思います。

## スカウトOB 吉川 敢

結団20周年おめでとうございます。

荃崎第一団の20年の歩みは、そのまま私が茨城県に引っ越してきてからの年月にほかならなく、感激もひとしおです。

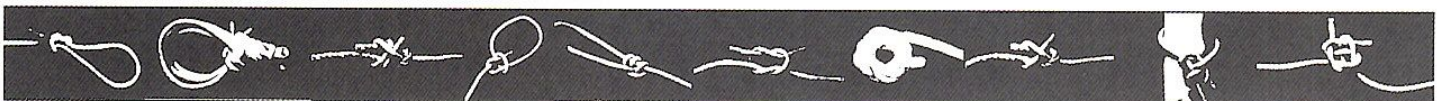
20年前、この町の多くの住人がそうであったように、私も県外から引っ越してまいりました。新しい土地で右も左もわからない小学5年生の私を、当時できたばかりの荃崎第一団は、転団という形で温かく迎え入れてくれました。

そして、私は一日で30人以上もの仲間を得ることができたのです。当然面識もなく、相手がどんな性格化などを窺い知ることはできませんが、同じスカウトであるという事実は、学校のクラスメイトであるということ以上に心強いものでした。

さて、私の参加した最初の集会では、スタッフ・リーダーの方々が、自分たちがこの団を作るんだという気概に満ち溢れていた印象があります。決して歴史のある他の団の真似でない、自分たちのスカウト活動をしようという熱意に正直面食らいました。

しかし、その熱意はしだいに自分の中、そして新米のカブスカウトに至るまで全員に浸透していったように思います。翌年立ち上がったボーイ隊、そしてその後のシニア隊と、規模・人員共に増加していきましたが、当初の熱意は変わることなく定着していったように思われます。その成果が結団20周年ということでしょう。

そしてそれは、今後もまたますます発展し、25周年、30周年と歴史を刻んでいくことができると確信しております。明日の荃崎第一団に弥栄！





前ボーイ隊副長 嶋田 泰

発団二十周年記念おめでとうございます。

団、隊、御父兄、関係各位の協力なくして、二十周年はあり得ません。

二十年と申せば、人間で言えば成人でございます。

これからいよいよ進化を問われる時期でございます。

同時に取り巻く環境（つくば市との合併、少子化、）等々、今後ますます厳しさを増すことが予想されます。どのような環境におかれましても、バイタリティーと新鮮なアイデアを発揮され、さらに、三十周年、五十周年、そして百周年へと発展されていけることを祈念いたしまして、私のお祝いの言葉とさせていただきます。

又、荖崎第一団発団にあたり、大変ご苦労とご尽力されたパイオニアの皆様方、訓練所提供者小池氏、牛久二団、関係各位様、あらためて御礼申し上げます。この度は誠に  
おめでとうございます。

前ローバー隊副長 松永敦夫

ボーイスカウト荖崎一団発足20周年の偉業を称えて、スカウトサインでお祝いいいたします。

台風21号が、茨城を通過の状況にスカウトキャンピングで「嵐を呼ぶ、あるリーダー」と「そなえよ、つねに、嵐を学ぶスカウト達」が、懐かしく甦る近況でした。

スカウトをとりまく社会環境は、「スカウトハット」が「ベレー帽」に変わったように価値観も変わるが、スカウティングの基本は変わらぬ20周年に更なる躍進を祈念いたします

## 20周年に寄せて

前庶務委員長 遠藤かつ子

20周年おめでとうございます。

団委員長はじめ役員御父兄の皆様感謝いたします。

私の思い出の1ページをご紹介します。私共親子がお世話になりまして15年の歳月が流れたのですね。いろんな事が走馬燈のごとくに浮かんできます、私の忘れられない一つに土浦青少年の家に一泊学習に行く時の出来事です。その日は雨、自転車で出発したが行けども行けども雨は止まず我が子を見れば孤軍奮闘しているではありませんか。親の私が挫ける分けにはならず共に頑張り着いた時のあの感動は忘れられない一こまです活動の一つ一つが思い出となりやがて子供も成長し思い出すときが来た時ボーイスカウト活動をどう受け止められるかが楽しみです。スカウトの皆さんも是非良い思い出をたくさん作って下さい。荖崎一団のご発展ご繁栄をお祈り申し上げます。

前ボーイ隊隊長 倉林 清

発団20年を迎えるにあたり、一言申し上げます。

カブ、ボーイ、シニア（今はベンチャー）で活動させていただきました。

一番の思い出はボーイ隊での活動です。

スカウト活動でのタブーといわれる海水浴を三宅島で行い、同時にスキndaイビングも行いました。

富士登山にも挑戦しました、その時は、ボーイスカウト中山野営所での2泊の野営も実行しました。

このような、無謀とも思われる隊活動が何事もなく無事にできたのも副長をはじめとするリーダーの皆様と荖崎一団のスタッフの皆様のおかげであると感謝申し上げます。

私が第一に想い、実行したのはスカウトの安全でした。その結果がこのようすばらしい（私だけが満足していることかもしれませんが）成果が得られたことに繋がっていると思います。今こそ、荖崎一団に「栄光あれ」と声を大にして申し上げたい。

以上です。

## 編集後記

秋の実の収穫に忙しく働く辺りの人々を眺めながら、この地の自然が少なくてもこのままであってほしい。

この度、記念誌に携わるにあたり、見えない部分で惜しみない協力を頂いた方々がいた気がしてなりません。スカウトがひとりひとり巣立ち、はばたいていく姿を見守り温かく励ましてくれたのだと思います。

また、20年の歩みと想いをご寄稿いただいた方々の慈愛のある言葉をいただきました。有り難うございます。

これからの30年に向かって皆様と共に、団の繁栄とスカウトへのエールを重ねていきたいと思います。

編集は六人全員、楽しくキャッチボールができました。感謝！是非ご一読ください。

### 編集委員

大澤 康夫

川原 満恵

西川 茂美

中江もとえ

宮崎 千裕

松野 祐香

平成14年10月20日発行  
ボーイスカウト荏崎第一団